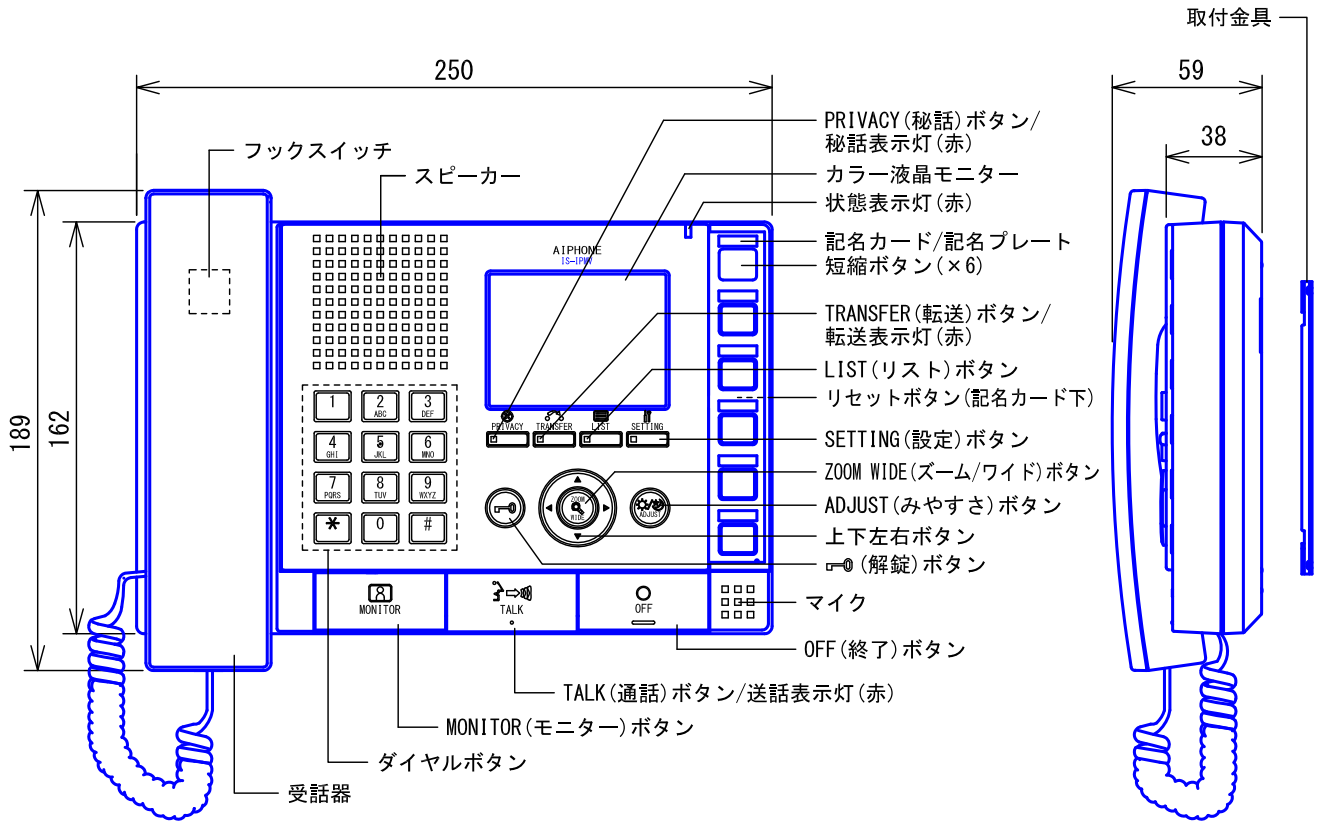


■外観図

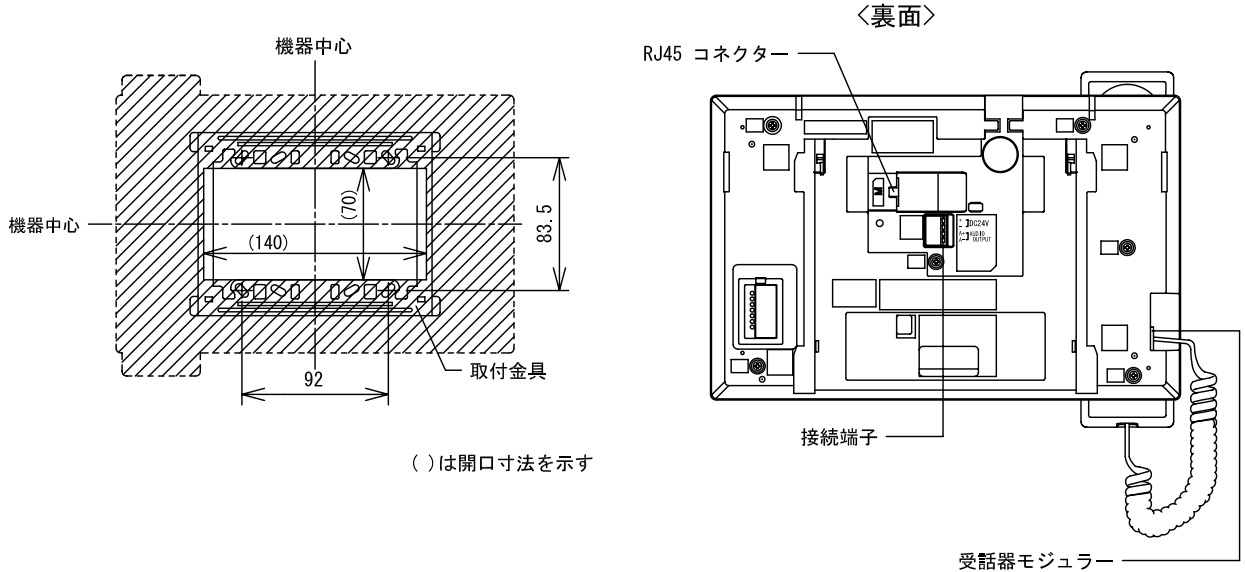


■仕様

電源電圧	DC24V (電源アダプターより供給) またはDC48V (PoE)	呼出音	6種類					
		LAN	イーサネット (10BASE-T、100BASE-TX)					
消費電流	最大 約130mA (電源アダプターより供給)、 最大 約65mA (PoE)	通信プロトコル	TCP/IPv4、UDP/IPv4、TCP/IPv6、UDP/IPv6、SIP他					
		使用周囲温度	0~40℃					
通話方式	拡声自動交互通話/プレストーク通話/ 受話器:電話型同時通話 (プレストーク未設定時)	形状	据置・壁取付両用型					
		適合ボックス	JIS3個用スイッチボックス					
モニター	3.5型TFTカラー液晶モニター	材質	難燃性ABS樹脂					
履歴件数	着信:20件 発信:20件	色調	フラネルブラック (N2 近似マンセル値)					
ページング 選局数	同一サイト内で最大5局 (機器またはゾーン) までの同時呼出	質量	約820g					
品名	インターホン端末 (モニター付)	図名	外観図/仕様	単位	mm	作成	2013年5月1日	
品番	IS-IPMV	図番	I58151-1-11	頁	1/11	改訂	2	アイホン株式会社

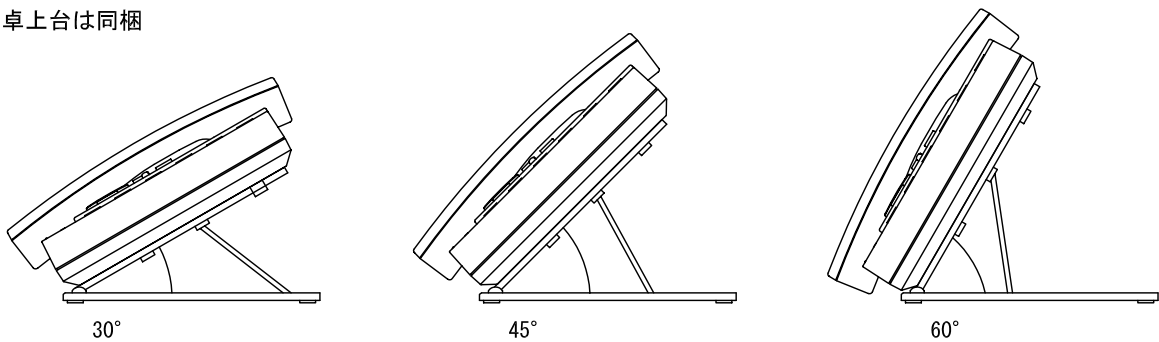
● 取付方法

・ 壁取付

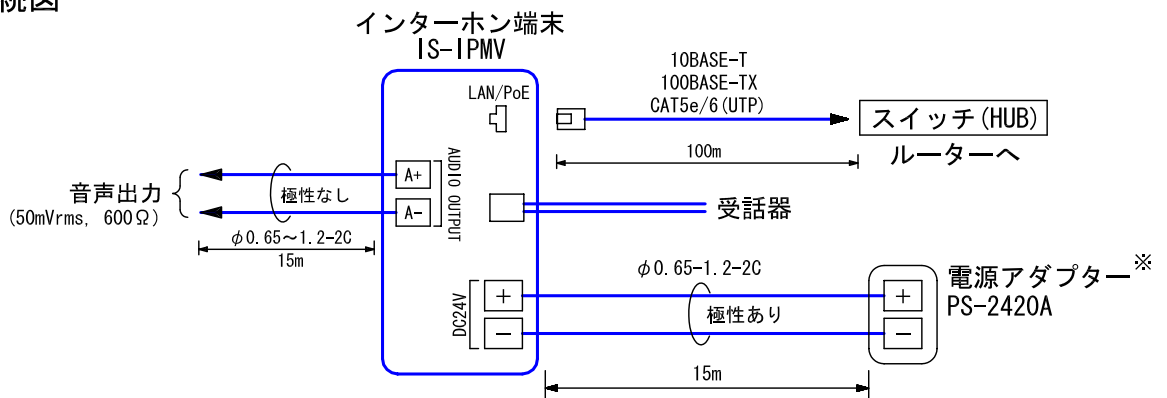


・ 卓上取付 (卓上台使用)

※卓上台は同梱



■ 接続図



※. PoE給電機能のあるスイッチングハブやインジェクターを使用する場合は、接続不要 (PoE給電機能を有効にするための設定が必要な場合があるため、使用するスイッチングハブやインジェクターの説明書を参照すること)

品名	インターホン端末(モニター付)	図名	外観図/接続図		単位	mm	作成	2011年8月31日
品番	IS-IPMV	図番	158151-2-11	頁	2/11	改訂	1	アイホン株式会社

■ 制約事項

- パソコンによるシステム設定が必要
 - ・ IS-MIXシステムとして設定する場合： IS-IPCの「■システム設定項目」に準拠すること
 - ・ IS-IPシステムとして設定する場合： ■システム設定項目参照
- 拡声自動交互通話方式の場合は、相手側の通話音/周囲環境などにより自然な会話ができない場合がある。
- 2つ以上の呼出を同時に受けられない。
- プレストーク設定をしている場合は、受話器での通話でもプレストーク通話になる。
- 該当の子機が呼出中、通話中、モニター中は、その子機に対してのモニター/スキャンモニター不可。
- スキャンモニター中のズーム・ワイド・パンチルト操作は不可。
- スキャンモニター中の電気錠解錠は不可。
- スキャンモニター時の画面はズームセット位置に拘わらずワイド表示のみ
- IP経由での呼出に対して、システム設定で呼出時間を“無限”に設定していると、応答しない限りIP通話路を占拠してしまうため、親機にて通話応答し呼出を終了しなければならない。
- 転送された呼出を再び転送することはできない。
- 通常呼出中に優先通話呼出が行なわれると、使用している通話/映像路数により、通話・映像が切断される。
- AUDIO OUTPUT (A+, A-) から呼出音は鳴動しない。
- 自サイト内または他サイトがIS-IPシステムの場合や、他サイトがIS-MIXシステムでもチャイム音源が登録されていない場合は、チャイム放送はできない。
- 特定の発信履歴、着信履歴の保存はできない。
- (チャイム) ページング時に選択できる機器またはゾーンはサイト内で5つまで。
- チャイムページングを実行した場合、途中で終了させることはできない。
- 呼出転送とスケジュール転送を両方設定した場合は、スケジュール転送が優先される。
- システム構成により、親機で応答した場合に、通話を開始するまで時間がかかる場合がある。
- システム更新をしている間は、機器の操作はできない。

● サイト間通信の制約

- 他サイトへの通話転送はできない。
- 他サイトの(スキャン)モニターはできない。
- ダイヤルボタンによる他サイトの検索はできない。
- 他サイトへのスケジュールチャイムページングはできない。
- 他サイトからの呼出を別のサイトへ転送することはできない。
- 呼出元のサイトへ呼出を転送することはできない。
- 各端末の使用状況や設定によっては、意図したサイトへ呼出を自動転送できない場合がある。
例) 子機に他サイト呼出設定がされている場合、親機で呼出転送設定されていてもその呼出を自動転送することができない。子機の他サイト呼出が優先される。

品名	インターホン端末(モニター付)	図名	制約事項			単位	mm	作成	2011年10月20日
品番	IS-IPMV	図番	158151-3-11	頁	3/11	改訂	2	アイホン株式会社	

■ネットワークに関する制約事項

- 他サイトとの通信にはインターネット(WAN)接続が必要。
- ブロードバンドルーターに固定のグローバルIPアドレスが必要。
- ネットワーク設定例や動作確認済みルーターは当社ホームページ(<http://www.aiphone.co.jp/>)を参照。
- 無線LANはセキュリティや通信速度遅延などにより正常に動作しない場合があるため、有線LANを推奨。
- 他サイトとの通信の有無、ルーターのUPnP機能の有無、DHCPサーバ(またはDHCPサーバ機能を持つルーター)やステートレス自動設定によるIPアドレスの自動割付の有無により、ネットワーク設定の手順や方法が異なる。
- 納入先のネットワーク管理状況に応じて、ネットワーク管理者との打合せや設定作業が必要になる。
- 1サイト内のみ(他サイトとの通信を行わない)で使用する場合、[ネットワーク設定:共通]の“UPnP”を必ずOFFにすること(IPv4の場合)。
- 他サイトとの通信を行うがルーターなどのUPnP機能が正常動作しない場合は、全IP機器に対して固定IPアドレスで設定すること(IPv4の場合)。
- 主機器には必ず固定IPアドレスを設定すること。
- 故障時にシステムの設定データを復元する目的などのため、主機器と従機器すべての設定データをダウンロードして大切に保管すること。ただし、ダウンロード時のファイル名は同じため、注意が必要。
- 各サイトの主機器のローカルIPアドレスは、それぞれ個別に設定すること。
- インターホンアプリケーション(IS-SOFT)を使用する場合は、PC(IS-SOFT)を登録する前にインストールを行っておく必要がある。
- IS-MIXシステム内/IS-IPシステム内(1サイト内)に接続できるIP機器(IS-IPC、IS-IPMV、IS-IPDV(F)-12、IS-SOFT)は合計で最大32台まで。ただし、IS-IPCの接続台数は最大8台まで。
- IS-SOFTの接続台数は最大31台まで。
その場合、システム内で主機器となるIS-IPC、IS-IPMV、IS-IPDV(F)-12のうち最低1台接続する必要がある。
- ネットワーク環境により、動作に遅延が発生する場合がある。
- ネットワークを経由した映像出画や(チャイム)ページングに時間がかかる場合がある。
- ネットワークの環境などにより音声、映像の途切れや遅延、フレームレート低下など正常に動作しない場合がある。
- 本システムにおいて同一サイト内で機器を動作させるための条件
 - ・ 同一ネットワークセグメントであること
 - ・ 異なるネットワークセグメントの場合は、本システムで構成されるルーターやL3スイッチなどにおいて、マルチキャストパケットを転送する設定ができること
※本機はマルチキャストグループの制御にIGMPv2(IPv4の場合)、MLDv2(IPv6の場合)を使用
 - ・ 拠点間で構成する場合には、本システムで使用するプロトコルに対応していること。(例: Layer2VPNなど)
本システムの通信プロトコル:TCP/IPv4、UDP/IPv4、TCP/IPv6、UDP/IPv6、SIP他
- サイト間接続を行なう場合のルーター、L3スイッチに必要な条件
本システムで構成されるルーターやL3スイッチなどで、本機が直接接続されるルーター、L3スイッチなどにおいて
 - ・ NAT機能が設定できること
 - ・ UPnP機能をオフ(無効)に設定できること(IPv4の場合)
 - ・ 個別にポート開放の設定ができること(プロトコル:UDP)
(開放するポート数はシステム構成により異なる)

設定ポート範囲	UDP	1~65535
	TCP	1~65535
UDP ポートフォワーディング 設定数	1サイト	8ポート
	IP-IPC	3ポート
	IS-IPMV	2ポート
	IS-SOFT	2ポート
	IS-IPDV-12	1ポート
	IS-IPDV-12	1ポート

(例) ルーターの配下にIS-IPMV1台、IS-SOFT1台を設置する場合
 $8\text{ポート} + 2\text{ポート} \times 1\text{台} + 2\text{ポート} \times 1\text{台} = 12\text{ポート}$

- ネットワーク上のすべての機器のアドレスを、IPv4またはIPv6のいずれかに統一し、同一ネットワーク上にIPv4とIPv6を共存させない。
- 外部サーバ(NTP・DNS・SMTP)は、本機で設定したIPバージョンでアクセスできること。
- 本機はDHCPv6サーバでは動作しない。
- 使用するネットワーク帯域:320k~8Mbps(IP機器1台あたり)

品名	インターホン端末(モニター付)	図名	制約事項			単位	mm	作成	2013年5月1日
品番	IS-IPMV	図番	I58151-4-11	頁	4/11	改訂	5	アイホン株式会社	

■機能一覧

- 子機との呼出/通話
- 親機間の音声直接呼出・通話(呼出音鳴動)
- 送話時、送話表示灯点灯(赤)(ハンズフリー通話中)
- TALK(通話)ボタン長押しによるプレストーク通話
- より優先度の高い呼出により、強制終話される場合は予告音の鳴動と画面表示を行う。
- 映像出画時、ADJUST(みやすさ)ボタン押下による逆光補正(夜間は夜間補正)
- 映像出画時、ZOOM WIDE(ズーム/ワイド)ボタン押下によるズーム/ワイド画面の切替え
- ズーム時、上下左右ボタンで上下、左右に操作可能。
- MONITOR(モニター)ボタン押下によるモニター(IS-SSとIS-RSは音声のみ(IS-MIXシステムとして使用する場合))
- 待受時、MONITOR(モニター)ボタン押下により予め設定されたサイト内の子機のスキャンモニター(最大20台)を開始する。スキャンモニター中に再度MONITOR(モニター)ボタン押下により、出画中の子機1台のモニターを開始する。

● 優先度

優先度	優先度区分	機能
高 ↓ 低	緊急	通話/ページング/チャイム/呼出/放送
	優先	通話/ページング/チャイム/呼出
	通常	通話/ページング/チャイム/呼出
	—	モニター(またはスキャンモニター)

- 親機間の音声直接呼出・通話時、プライバシー(秘話)機能を設定可能(プライバシー1/プライバシー2)(秘話表示灯赤点灯)
 - ・プライバシー1設定時、被呼側の親機がTALK(通話)ボタンを押すまで被呼側の親機のマイクをミュートする。
 - ・プライバシー2設定時、被呼側の親機がTALK(通話)ボタンを押すまで、被呼側・発呼側の両親機で継続的に呼出音(プライバシー2呼出音：■設定項目<初期設定>参照)が鳴動する。
- 呼出中、モニター中、通話中、☎(解錠)ボタン押下による電気錠解錠
- 着信履歴(最大20件)と発信履歴(最大20件)を確認できる。
 - ・履歴表示可能：子機呼出(通話)、親機呼出(通話)、ページング、チャイムページング(発信履歴)、他サイト呼出(サイト名のみ)
 - ・履歴表示不可：チャイムページング(着信履歴)
- システム内の全親機で呼出に回答しなかった場合は、着信履歴リスト上に未応答呼出表示(★)を表示させる。確認済みの未応答呼出には☆を表示させる。
- 転送機能(転送表示灯赤点灯)
 - ・サイト内の別の親機へ手動通話転送
 - ・設定により子機からの呼出を自動転送/未応答転送
 - ・設定された時間帯にあった呼出を転送(スケジュール転送)
- ゾーンページング
 - ・設定されたゾーンへのページング(一斉放送)
- チャイムページング(※)
 - ・設定されたゾーンへのチャイム放送
- AUDIO OUTPUT端子([A+] [A-]端子)に接続された外部スピーカーへ通話や(チャイム)ページングを出力する
- LIST(リスト)ボタン押下により、機器やゾーンを検索するための検索メニューを表示させる(名前検索、エリア検索、機種検索、ページングゾーン検索、チャイムゾーン検索(※)、サイト検索)
- 短縮ボタンによる機器またはゾーンの短縮登録が可能
- ダイヤルボタンによる機器またはゾーン番号の検索(名前検索時は端末名称またはゾーン名称を検索)

※. IS-MIXシステム使用時のみ

品名	インターホン端末(モニター付)	図名	機能一覧			単位	mm	作成	2011年8月31日
品番	IS-IPMV	図番	158151-5-11	頁	5/11	改訂	1	アイホン株式会社	

● 状態表示一覧

	状態表示灯	備考
初期化	赤点滅	自機が従機器の場合、主機器から設定ファイル(※1)を取得できないときは点滅(初期化状態)を継続する。
待受	赤点滅	呼出未応答設定ONのとき、全ての親機で呼出に 응답しなかった場合に点滅する。
エラー時	赤点滅	【自機が主機器の場合】 通信ができない従機器が存在するときに赤点滅する。 【自機が従機器の場合】 主機器と通信ができない場合に赤点滅する。 【主機器・従機器共通】 DHCPをONにしているときDHCPサーバーからの応答が無かったときに赤点滅する。
子機からの呼出	赤点滅	呼出優先度により点滅パターンは異なる。
通話時	赤点灯	送話表示灯はハンズフリー通話、プレストーク通話時に表示し、受話器通話時は表示しない。
子機への音声直接呼出、通話	赤点灯	送話表示灯はハンズフリー通話、プレストーク通話時に表示し、受話器通話時は表示しない。
親機間音声直接呼出、通話	赤点灯	送話表示灯はハンズフリー通話、プレストーク通話時に表示し、受話器通話時は表示しない。
(スキャン)モニター中	赤点灯	—
チャイム(※2)・ページング被呼	赤点灯	—
チャイム(※2)・ページング発呼	赤点灯	ページング発呼時のみ送話表示灯も赤点灯する。
呼出不可	OFF	画面上で呼出不可状態を表示
通話切断	OFF	他の優先呼出・通話により、現在通話中の通話路が強制的に切断された直後に画面上に通話切断表示と通知音鳴動。

※1. 主機器が保持している端末(詳細)設定などの情報。従機器は、初期化時に主機器から設定ファイルを取得する。
 ※2. IS-MIXシステムとして使用する場合

● サイト間通信の機能

- 自サイト内(発呼側サイト)から他サイト(被呼側)への動作
 - ・呼出/通話
 - ・呼出転送、スケジュール転送
 - ・ページング
 - ・チャイムページング(他サイト側にチャイム音源が登録されている場合)
- 被呼側のサイトは、システム設定の「他サイト代表被呼設定」で設定された代表機器または代表ゾーンによって上記動作に 응답する。
- サイト間の電気錠解錠

品名	インターホン端末(モニター付)	図名	機能一覧			単位	mm	作成	2011年8月31日
品番	IS-IPMV	図番	I58151-6-11	頁	6/11	改訂	1	アイホン株式会社	

■設定項目

- 明るさの調節(1~10段階、初期設定値：6)
- 受話音量の調節(0~10段階、OFF、初期設定値：6)
- 呼出音量の調節(0~10段階、OFF、初期設定値：6)
- 初期設定

<初期設定>

※： 初期設定値

- 玄関子機呼出音
 - ・ 玄関子機呼出音：通常(♪1※/♪2/♪3/♪4/♪5/♪6)
 - ・ 玄関子機呼出音：優先(♪1/♪2※/♪3/♪4/♪5/♪6)
 - ・ 玄関子機呼出音：緊急(♪1/♪2/♪3※/♪4/♪5/♪6)
 - ・ 室内子機呼出音：通常(♪1/♪2/♪3/♪4※/♪5/♪6)
 - ・ 室内子機呼出音：優先(♪1/♪2/♪3/♪4/♪5※/♪6)
 - ・ 室内子機呼出音：緊急(♪1/♪2/♪3/♪4/♪5/♪6※)
- 通話方式(HF(ハンズフリーまたはプレストーク)※/PTT(プレストークのみ))
- 表示
 - ・ 表示言語
(EN(英語)※/FR(フランス語)/ES(スペイン語)/NL(オランダ語)/DE(ドイツ語)/IT(イタリア語)/JP(日本語))
 - ・ 未応答表示(ON/OFF※)
 - ・ リスト表示順序(アイウ(名前順)/123(番号順)※)
- 短縮ボタン
 - ・ 短縮ボタン1~6(各ボタンに端末、ゾーン、他サイトを設定)
- 転送
 - ・ 呼出転送(ON/OFF※)
 - ・ 転送先(同じサイト内の親機1台、または他サイトの代表親機1台を設定)
 - ・ 転送遅延(00※~60秒)
 - ・ スケジュール転送(ON/OFF※)
 - ・ スケジュール転送先(同じサイト内の親機1台、または他サイトの代表親機1台を設定)
 - ・ 外線発信(設定しない)
 - ・ スケジュール外線発信(設定しない)
- プライバシー
 - ・ プライバシーモード(1/2/OFF※)
 - ・ プライバシー2呼出音(♪1/♪2/♪3/♪4※/♪5/♪6)
- 初期化

玄関子機：ドアホン子機
室内子機：受話器付子機

品名	インターホン端末(モニター付)	図名	設定項目			単位	mm	作成	2011年8月31日
品番	IS-IPMV	図番	158151-7-11	頁	7/11	改訂	1	アイホン株式会社	

■ システム設定項目

- IS-IPシステムの設定項目
- WEBブラウザで設定できるシステム設定は下記一覧の通り

備考:

下記の一覧はPCでのシステム設定における設定項目の概要であり、形式や順序は実際の表示と一致しない場合がある。

タイトル	サブタイトル	項目	サブ項目	設定範囲	
(ログイン画面上)	—	(言語)	—	英/仏/独/西/蘭/伊/日	
ネットワーク設定	ネットワーク設定: 個別	IPバージョン	—	IPv4/IPv6	
		主機器機能	—	主機器/従機器	
			主機器IPアドレス (主機器機能で“従機器”を選択した場合)	—	(主機器のIPアドレスを入力する)
		システム名称 (主機器機能で“主機器”を選択した場合 ★1)	—	—	最大24文字の半角英数カナ
		(ネットワーク設定方法の選択)	—	IPv4	DHCP/固定IPアドレス ★3
			—	IPv6	ステートレス自動設定/ 固定IPアドレス
		固定IPアドレス	固定IPアドレス ([固定IPアドレス]が 選択されている場合 に必要)	IPv4	0~255(フィールドごとに)
				IPv6	0::1~ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff
			サブネットマスク ([固定IPアドレス]が 選択されている場合 に必要)	IPv4	0~255(フィールドごとに)
				IPv6	(変更不可)
		デフォルトゲートウェイ	IPv4	0~255(フィールドごとに)	
			IPv6	0::1~ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff	
		優先DNSサーバ	IPv4	0~255(フィールドごとに)	
			IPv6	0::1~ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff	
	代替DNSサーバ	IPv4	0~255(フィールドごとに)		
		IPv6	0::1~ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff		
	MACアドレス	—	—	(変更不可)	
	機器名称	—	—	最大24文字の半角英数	
	Webポート	—	—	443(変更不可)	
	通信ポート	—	IPv4	1024~65535	
		—	IPv6	5060(変更不可)	
	通信パスワード	—	—	最大16文字の半角英数	
	ネットワーク設定: 共通	UPnP	IPv4	ON/OFF	
			IPv6	(変更不可)	
グローバルIPアドレス ([UPnP]がOFFに設定 されている場合)		IPv4	0~255(フィールドごとに)		
		IPv6	(変更不可)		
通信ポート:外部		—	—	(変更不可)	
マルチキャストアドレス 1~5 ★2、★4		IPv4	239. 0. 0. 0~239. 255. 255. 255		
	IPv6	ff12::0~ff12:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff (最初の4桁は“ff12”で固定)			
音声/映像ポート	—	—	1024~65535		

- ★1. 主機器はシステム内で1台、主機器以外は全て従機器として設定する。
従機器として設定する場合は、[ネットワーク固定:個別]と[管理者設定]を行う。
- ★2. マルチキャストアドレス3(チャイムの音声通信用)は設定しない。
- ★3. 出荷時は“DHCP”が有効になっているため、DHCPサーバがない場合、IP制御装置(IS-IPC)のIPアドレスは192.168.0.40、サブネットマスクは255.255.255.0で起動する。必要に応じてIPアドレスを変更すること。
- ★4. IPv6機器によっては、マルチキャストアドレスを使用しないものもある。
- インターホンアプリケーション(IS-SOFT)が接続された場合にPCのウェルノウンポート番号との重複を避けるため、ポート番号は1024以上の番号を設定する。

品名	インターホン端末(モニター付)	図名	システム設定項目		単位	mm	作成	2013年5月1日
品番	IS-IPMV	図番	158151-8-11	頁	8/11	改訂	2	アイホン株式会社

タイトル	サブタイトル	項目	サブ項目	設定範囲	
管理者設定	-	新しい管理者ID	-	最大16文字の半角英数	
		現在のパスワード	-	最大16文字の半角英数	
		新しいパスワード	-	最大16文字の半角英数	
		新しいパスワード (再入力)	-	最大16文字の半角英数	
IP機器検索	-	-	-	-	
システム設定	エリア/サイト 登録	エリア/サイト名	-	最大24文字の半角英数カナ (エリアとサイトの合計で最大99個まで) ※サイトの登録は最大31個まで	
		エリア/サイト	-	エリア/サイト	
		IPアドレス (サイトのみ)	-	IPv4 0~255(フィールドごとに) IPv6 0::1~ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff:ffff	
		ポート番号 (サイトのみ)	-	1024~65535	
		通信パスワード (サイトのみ)	-	最大16文字の半角英数	
		解錠 (サイトのみ)	-	ON/OFF	
		ゾーン登録	ゾーン名称	-	最大24文字の半角英数 (最大99ゾーン)
	IP機器登録	機種	機種	-	IP親機(インターホン端末)、 IP玄関子機(ドアホン端末)、 PC親機(パソコン用インターホンアプリケーション)
			MACアドレス	-	-
			機器名称	-	最大24文字の半角英数
			ポート番号	-	1024~65535
	端末登録	エリア	エリア	-	01~99(エリア)
			端末番号	-	001~999 0001~9999 00001~99999
			端末名称	-	最大24文字の半角英数カナ
			機種	-	(変更不可)
	端末詳細設定	玄関子機 (ドアホン端末)	呼出先	呼出優先度	通常/優先/緊急
				呼出先	(親機20台(または親機19台と他サイト1つ)まで選択)
			汎用入力	接点タイプ	メーク/ブレーク
				呼出優先度/ ページング応答	ページング応答 /呼出(通常/優先/緊急)
			その他	PTT時 送話音量UP	ON/OFF (ON:約+6dB)
				カメラ Z/W プリセット位置	0(ワイド)/1/2/3/4/5/6/7/8/9(ズーム)
				子機の呼出時 の確認音	ON/OFF
				逆光補正	露出+/露出- ★5
			親機	スキャンモニター対象	(ドアホン端末20台まで選択)
				その他 親機機能: ページング、 チャイム、 モニター、 呼出	ON/OFF
	ゾーン設定	ゾーン番号	-	(登録されたゾーン番号から選択する)	
		端末	-	(リストから選択する)	

★5. ドアホン端末を奥まった空間などに設置している場合に調整する。

品名	インターホン端末(モニター付)	図名	システム設定項目		単位	mm	作成	2013年5月1日
品番	IS-IPMV	図番	158151-9-11	頁	9/11	改訂	アイホン株式会社	

タイトル	サブタイトル	項目	サブ項目	設定範囲	
日時設定	-	現在の時刻設定	手動設定	年：2009～2099 月：1～12 日：1～31 時：0～23 分：0～59 秒：0～59	
			PCと同期	-	
		NTP		NTPサーバと同期	ON/OFF
				NTPサーバ ★6	IPアドレスまたはドメイン名
				NTPポート番号 ★6	1～65535
				UTC時差：時差 ★7	-12～+13(時)
				UTC時差：分差	-45/-30/0/+30/+45(分)
				時刻合せ間隔 ★6	1～240(時)
		サマータイム	-	使用しない	
		転送設定	一日転送 スケジュール 登録	スケジュール番号	-
スケジュール名称	-			最大24文字の半角英数カナ	
転送時間	-			時間：0～23 分：0～59 (開始時間と終了時間を個別に設定してください)	
週間スケジュール	(リピート設定)			毎週/隔週	
転送 スケジュール 設定	週間スケジュール		スケジュール開始日	本日から365日	
			スケジュール終了日	本日から365日	
			(転送スケジュール)	無/DT1/DT2(曜日ごとに)	
	個別スケジュール		(日付)	本日から1年間	
			一日転送 スケジュール	(登録されたものから選択)	
			転送時間	時間：0～23 分：0～59 (開始時間と終了時間を個別に設定してください)	
タイマー設定 ★8	-	呼出	通常/優先/緊急	10～600秒、0：無限	
		通話	ローカル内 (ISインターホンシステム内)	(使用しない)	
			IP網経由	30～600秒	
		ページング	-	30～600秒	
		モニター	-	10～600秒	
		スキャンモニター： 切替	-	5～60秒	
		汎用出力	-	(使用しない)	
		電気錠出力	-	0～300秒、 (0：自サイト内は解錠ボタン押下中、解錠)	

★6. 「NTPサーバと同期」がONに設定されている場合のみに使用可能

★7. 日本国内の場合は+9に設定すること。

★8. サイト間通信時のタイマー設定

- [呼出][通話][ページング]：呼出元(発呼側)のサイトで設定された時間に依存する。

- [電気錠出力]：解錠先(電気錠解錠の対象となる機器がある側)のサイトで設定された時間に依存する。
解錠先のサイトで“0秒”に設定されている場合に限り、解錠時間は10秒固定となる。

品名	インターホン端末(モニター付)	図名	システム設定項目			単位	mm	作成	2013年5月1日
品番	IS-IPMV	図番	158151-10-11	頁	10/11	改訂	2	アイホン株式会社	

タイトル	サブタイトル	項目	サブ項目	設定範囲
他サイト 代表被呼設定	-	他サイト親機呼出	通常/優先/緊急	(通常/優先/緊急ごとにサイト内で登録された機器より1台選択)
		他サイト玄関子機 (ドアホン子機、 ドアホン端末)呼出	通常/優先/緊急	(通常/優先/緊急ごとにサイト内で登録された親機より20台選択)
		他サイト室内子機 (受話器付子機)呼出 ★9	通常/優先/緊急	(通常/優先/緊急ごとにサイト内で登録された親機より20台選択)
		他サイトページング	通常/優先/緊急/放送	(通常/優先/緊急/放送ごとにサイト内で登録されたゾーンより1つ選択)
映像設定	-	フレームレート	-	1/2/5/7.5/10/15 (fps)
		品質	-	低/中/高/最高
Eメール設定	-	送信先 メールアドレス	1/2/3	最大256文字の半角英数
		送信元 メールアドレス	-	最大256文字の半角英数
		SMTP認証	SMTPサーバ	最大256文字の半角英数
			SMTPサーバポート	1~65535
			メールアカウントID	最大256文字の半角英数
			パスワード	最大64文字の半角英数
		通知イベント	呼出:通常	ON/OFF
			呼出:優先	ON/OFF
呼出:緊急	ON/OFF			
システム起動	ON/OFF			
機器間通信異常	ON/OFF			
システム更新	-	-	-	-
設定ファイル ダウンロード	-	-	-	-
設定ファイル アップロード	-	-	-	-

★9. 他サイトが受話器付子機を含むIS-MIXシステムの場合は設定する

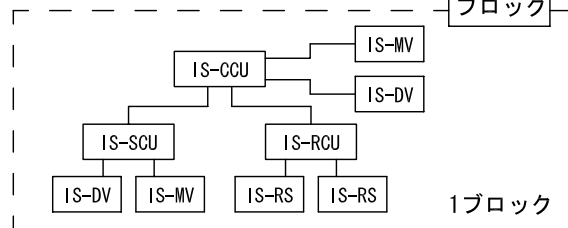
品名	インターホン端末(モニター付)	図名	システム設定項目		単位	mm	作成	2013年5月1日
品番	IS-IPMV	図番	158151-11-11	頁	11/11	改訂	2	アイホン株式会社

● ISインターホンシステム

制御装置 (IS-CCU) を中心に、増設制御装置、子機増設制御装置とインターホン親機・ドアホン子機・受話器付子機をCAT5e/6ケーブルで接続し構成されるシステム。

- 1つのISインターホンシステムを、1“ブロック”と定義する。
- 子機増設制御装置 (IS-RCU) に受話器付子機 (IS-RS) やカメラなしドアホン子機 (IS-SS) を接続して構成されたシステムもISインターホンシステムの1つとなる。
(ただし、このシステム内だけでは呼出・通話が機能しないため、IP制御装置 (IS-IPC) との接続が必要。)

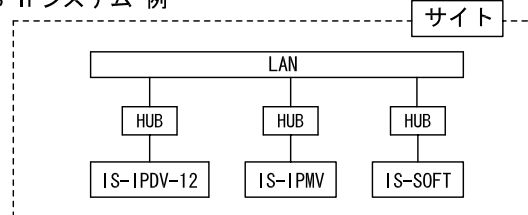
ISインターホンシステム 例



● IS-IPシステム

IP制御装置を使用せず、IP機器 (インターホン端末・ドアホン端末・インターホンアプリケーション (IS-SOFT)) を直接、同一LAN (IPネットワーク) に接続し構成されるシステム。

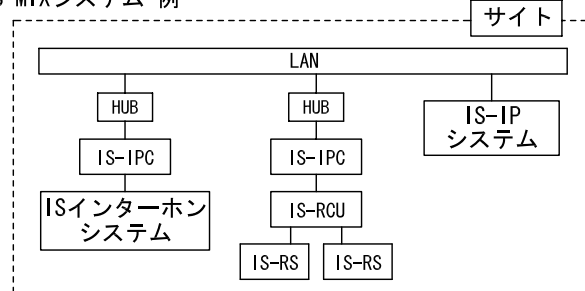
IS-IPシステム 例



● IS-MIXシステム (ISインターホンシステム+IS-IPシステム)

IP制御装置を使用して、ISインターホンシステム同士やIS-IPシステムを同一LAN (IPネットワーク) 内で連携させたシステム。

IS-MIXシステム 例



- ◆ 1つのIS-MIXシステム、IS-IPシステムを、1“サイト”と定義する。サイト間の通信も可能。
- ◆ 1サイトにつき、IP機器を最大32台 (IP制御装置の最大設置台数8台分を含む※) まで接続することができる。
※. ISインターホンシステムを最大8システム分 (8ブロック分) 接続することができる。

● サイト

IS-MIXシステムやIS-IPシステムをベースにした、同一LAN (IPネットワーク) 内で構成される組織を意味する。サイト内の代表機器やゾーンを使用して、サイト間で呼出やページングなどを行うことができる。